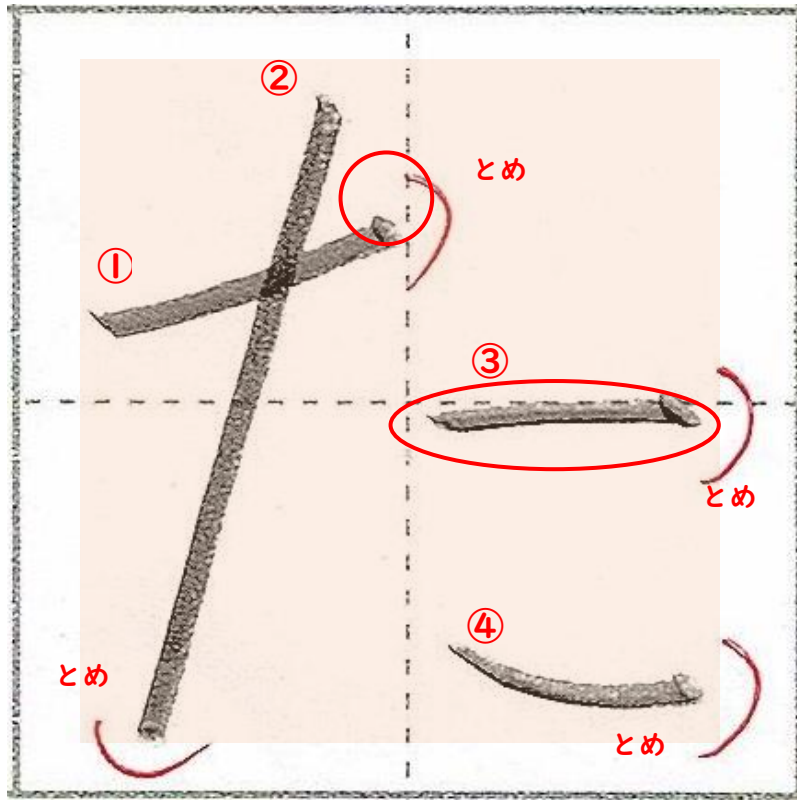


「た」のポイント

●くずした字



●全体的な形



せいほうけい
正方形

○は、マスの
ちゆうしんせん
中心線とだいた
い重なるところ。
ここをめあてに、
じ かのち
字の形をとりま
しょう。

●元になった漢字

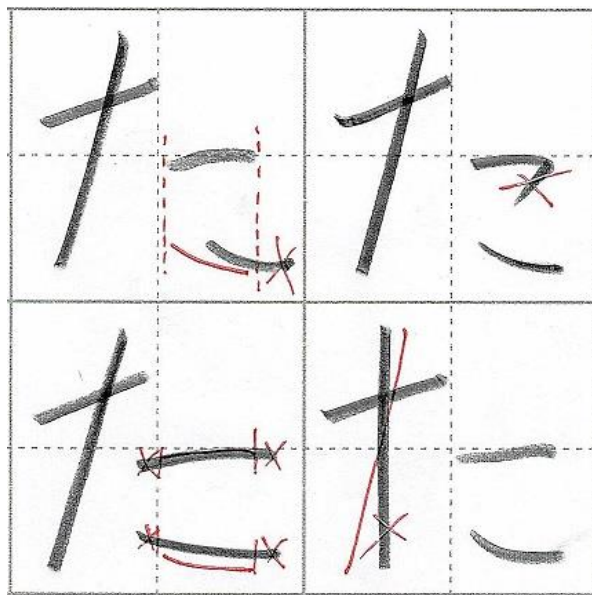
「太」



●こうならないように注意

◎3、4画目が上と下
にならぬように。

◎3、4画目の横線、
のびすぎない。



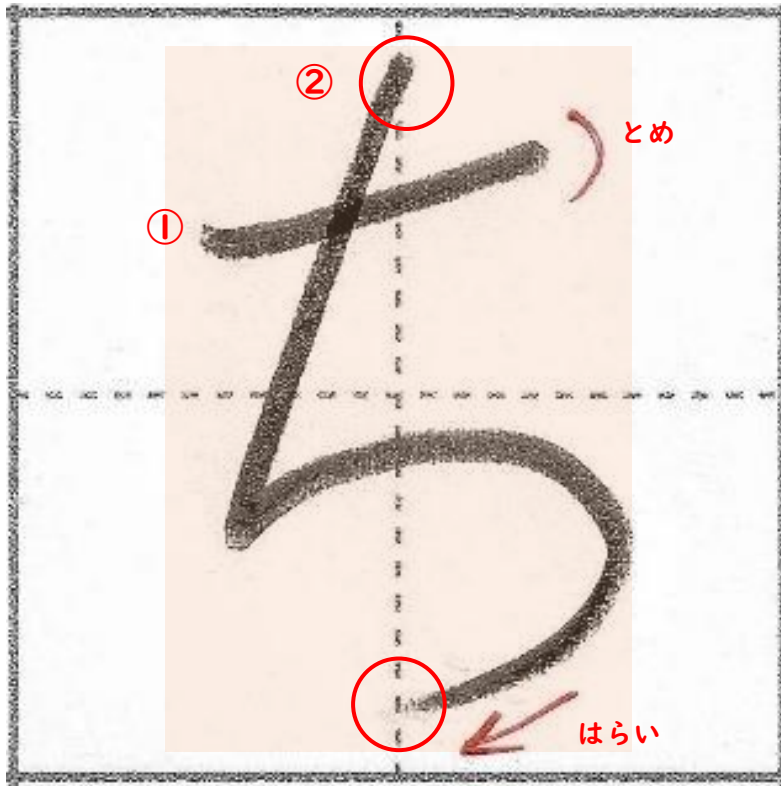
◎3画目、はねない。

く左下にむかう。

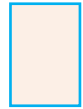
◎2画目、ま下ではな

「ち」のポイント

●くずした字



●全体的な形

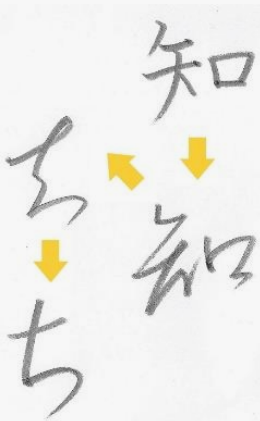


たてなが ちようほうけい
縦長の長方形

○は、マスの
ちゆうしんせん
中心線とだいた
い重なるところ。
ここをめあてに、
じ かたち
字の形をとりま
しょう。

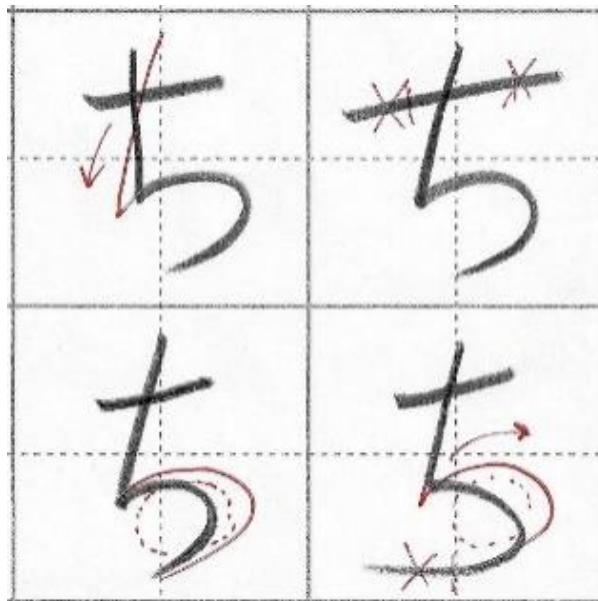
●元になった漢字

「知」



●こうならないように注意

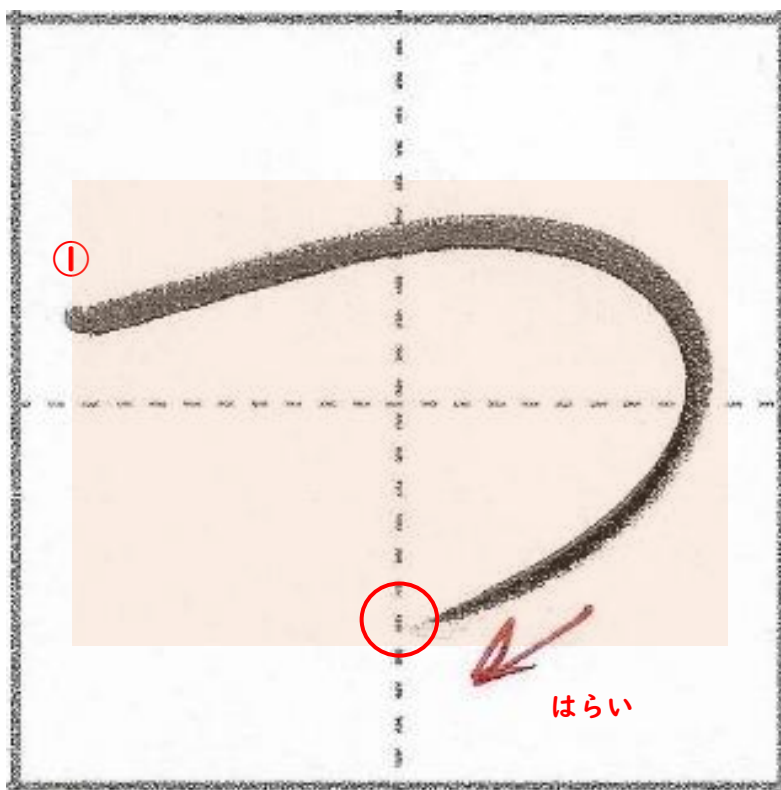
にむかう。
◎2画目の始め、左下にむかう。
◎丸めた中に、空間がでるように。



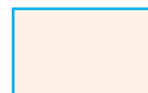
◎1画目の横線、のばしすぎない。
◎はらいは、左右のまん中あたりでおわる。

「つ」のポイント

●くずした字



●全体的な形



よこなが ちようほうけい
横長の長方形

○は、マスの
ちゆうしんせん
中心線とだいた
かさ
い重なるところ。
ここをめあてに、
じ かたち
字の形をとりま
しょう。

●元になった漢字

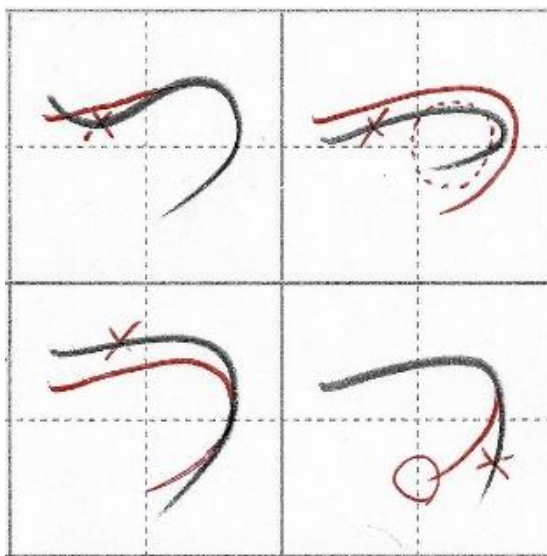
「津」



●こうならないように注意

ぎ
ない
よう
に。

◎下したにそりす



きる
よう
に。

◎丸めた中なかに空間くうかんがで

横長よこながにする。

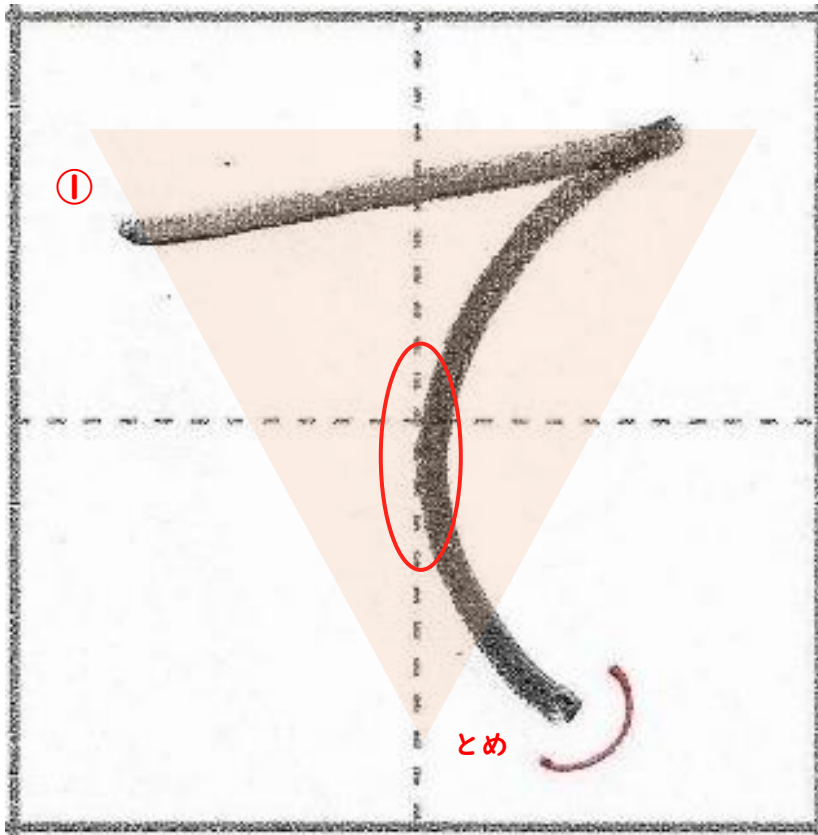
◎縦たてに広ひろがらない。

ん中なかあたりでおわる。

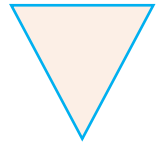
◎はらいは、左右さゆうのま

「て」のポイント

●くずした字



●^{ぜんたいてき} ^{かたち} 全体的な形

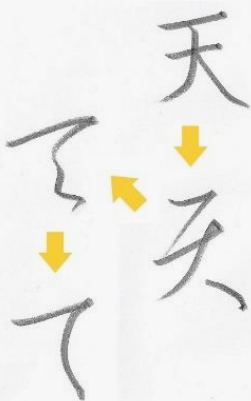


ぎやくさんかくけい
逆三角形

○は、マスの
ちゆうしんせん
中心線とだいた
い重なるところ。
ここをめあてに、
じ ^{かたち}
字の形をとりま
しょう。

●^{もと} ^{かんじ}元になった漢字

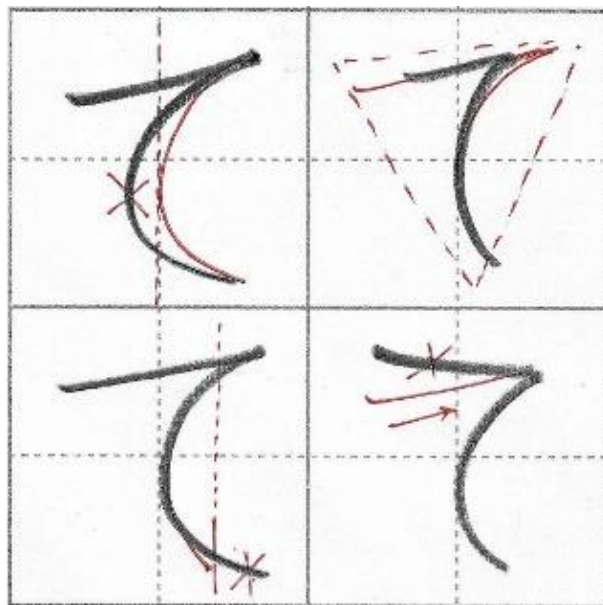
「天」



●こうならないように注意

◎おれたあと、そ
りすぎない。

◎とめのところ、
のばしすぎない。

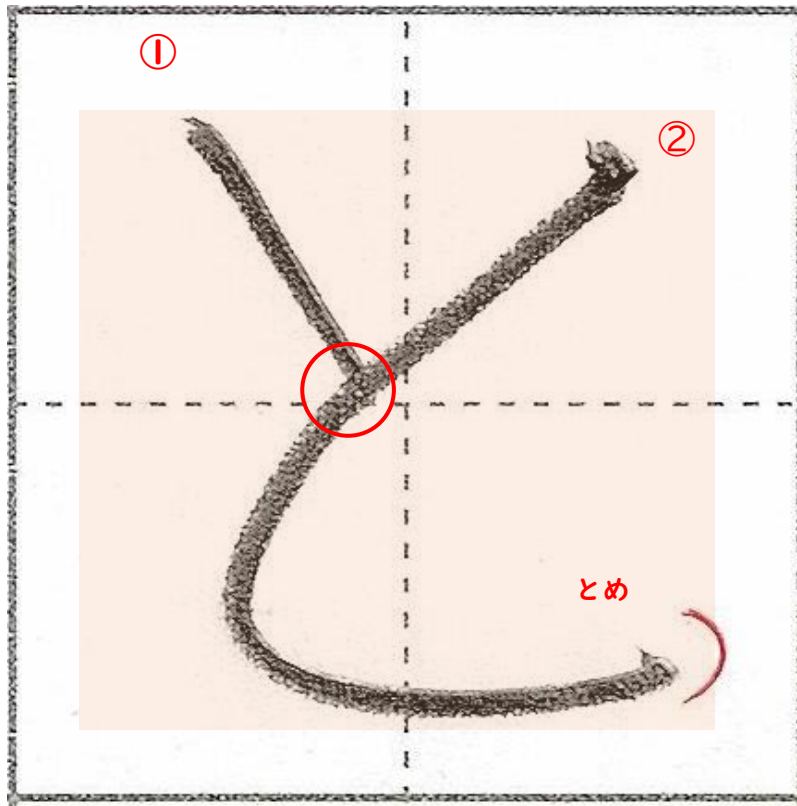


◎^{よこせん}
横線は長く。
^{なが}

◎^{よこせん}
横線、
^{みぎあ}
右上がり。

「と」のポイント

●くずした字^じ



●全体的な形^{ぜんたいてき かたち}



せいほうけい
正方形

○は、マスの
ちゆうしんせん
中心線とだいた
かさ
い重なるところ。
ここをめあてに、
じ
字の形^{かたち}をとりま
しょう。

●元^{もと}になった漢字^{かんじ}

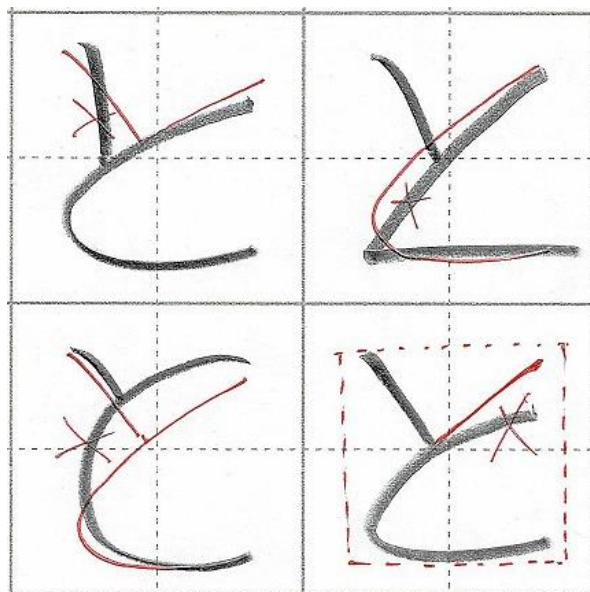
「止」



●こうならないように注意

① 1画目、右下^{みぎした}におか
う。まっすぐ立^たてない。

② 2画目、左上^{ひだりうえ}に出^です
ぎない。「おにぎり」の
カーブで。



② 2画目、とがらせ
ない。「おにぎり」の
カーブで。

①、2画目、書き始め^{はじ}の
高さ、だいたい同じ^{おな}じに。